



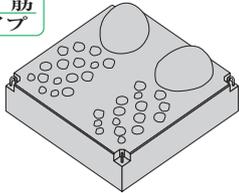
特長

- 1** 多様な流れをつくります。
全面魚道「はやせ」は5種類の形状ブロックを用意しています。
各ブロックの組み合わせにより様々な水の流れを生み出し、多種多様な生物がそれぞれに適した経路を選択して移動できます。
- 2** 滞筋(みおすじ)を形成します。
渇水期などで水量が減少した場合にも、本体の窪みと水流方向の設定による集水効果によって滞筋を保ち、移動経路を確保します。
- 3** 様々な生物に対応します。
ブロックごとの段差が無いので、小型魚種や底生生物の移動も容易です。
- 4** 様々な河川に対応します。
ブロック単体は1.5m×1.5mの大きさと、河川形状に合わせた対応ができます。また現場打ち魚道と比較して施工が大変容易です。
- 5** 機能と景観性の両立ができます。
玉石形状を基調とし、藻類の付着面積を増大させると共に様々な河川景観に調和します。

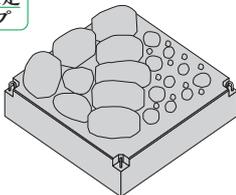
"HAYASE"

Whole Section Fishway

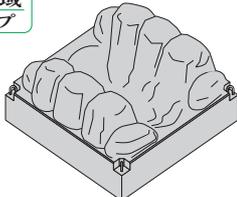
A型 HAYASE
突出部が中央に水流を集中させ、水深を保ちます。
HAYASE
滲筋
タイプ



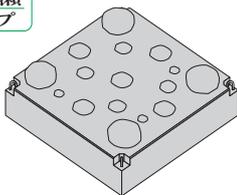
B型 HAYASE
水流方向を変えたり、水流を集中させる場合に使用します。
HAYASE
方向設定
タイプ



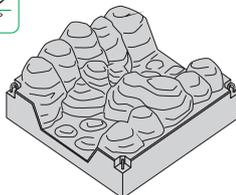
C型 HAYASE
突出した擬石隔壁によって水流を遮り、内部に静穏域を形成します。
HAYASE
静穏域
タイプ



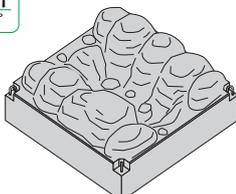
D型 HAYASE
水流方向に沿った擬石配列で少流量時に水流を集中させます。
HAYASE
平瀬
タイプ



E型 HAYASE
常時水深を保つことができ、連続使用で階段型プール魚道となります。
HAYASE
プール
タイプ



F型 HAYASE
水の減勢効果と遡上途中の休憩場所となる深みを提供します。
HAYASE
休憩所
タイプ



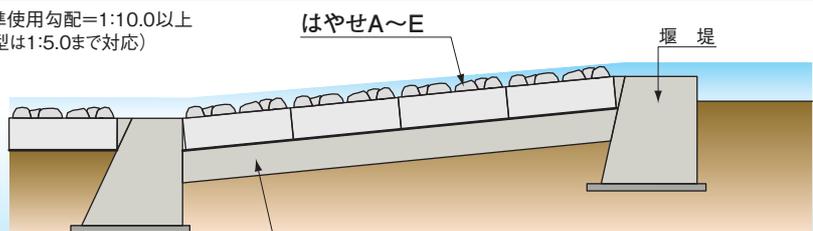
※製品の形状は変更する場合があります。

現在多くの河川に、水利、減勢のための堰堤や落差工が設けられています。この堰堤や落差工は、アユやサンショウウオなど様々な生物が産卵や成長段階で遡上、降下移動を行う場合、越えることのできない大きな障害となります。

全面魚道ブロック「はやせ」は、落差下流側に緩やかな斜面を設け、自然の川のごとく生物の移動が行なえるよう開発した生態系保全ブロックです。

参考断面図

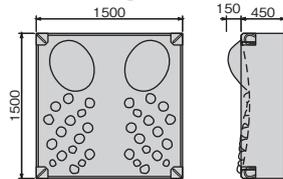
標準使用勾配=1:10.0以上
(E型は1:5.0まで対応)



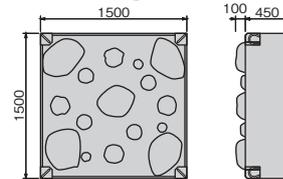
※必要に応じて、数モルタルを使用して下さい。
※ベースコンクリートを打設しない場合は、河床の不陸を均し、必ず吸出防止材を使用して下さい。

製品図

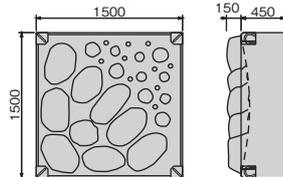
A型 2250kg



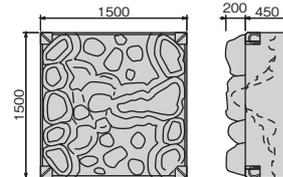
D型 2380kg



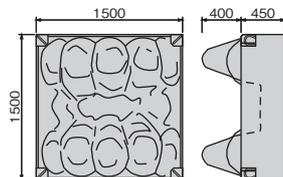
B型 2390kg



E型 2000kg



C型 2780kg



F型 2380kg

